

平成28年度 文化庁日本語教育大会(大阪会場)

2017年10月1日(日)
13:00～15:00

第1分科会

地域日本語教育の専門家って何するの？

～空白地域解消の実践から(地域日本語教育スタートアッププログラム)～

<背景>

- ・ 約3分の2の自治体において、日本語教室がない
- ・ 在留外国人の多様化(国籍、在留資格等)
- ・ 日本語教室「空白地域」から開設の要望
- ・ 日本語教育の専門家を派遣を通じた支援

<論点>

全国の多様な背景を持つ自治体の日本語教育の萌芽の機会に際して、日本語教育の「専門家」はそれまでの知見をどのように生かし貢献できるのか

❁ 地域日本語教育スタートアッププログラム

<対象>

- 「生活者としての外国人」を対象とした日本語教室が現時点で開設されていない地域（空白地域）
- 地方公共団体（国際交流協会含む）が申請

<内容>

- 日本語教室の立ち上げに向けた準備・体制整備
- 地域日本語教育アドバイザー（文化庁が委嘱）を派遣支援
- 現地で活動するコーディネーターの支援

❀ 文化庁委嘱
 地域日本語教育
 アドバイザー名簿
 (通称 アドバイザーリスト)

外国人」のための日本語教育事業

プラム

地域日本語

教授

教育小委員

29名のアドバイザー

- ・シニアアドバイザー(4名)
- ・日本語教育施策
アドバイザー(25名)

2. 伊東 祐郎 (いとう すけろう)

東京外国語大学 副学長・附属図書館長

公益社団法人日本語教育学会 会長

文化審議会国語分科会 会長

文化審議会国語分科会日本語教育小委員会 主査



員会 委員 (～平成 27 年度)

国際センター 所長

会

行理事

会議 委員 (平成 26 年度～)

○日本語教育分野

○政策分野

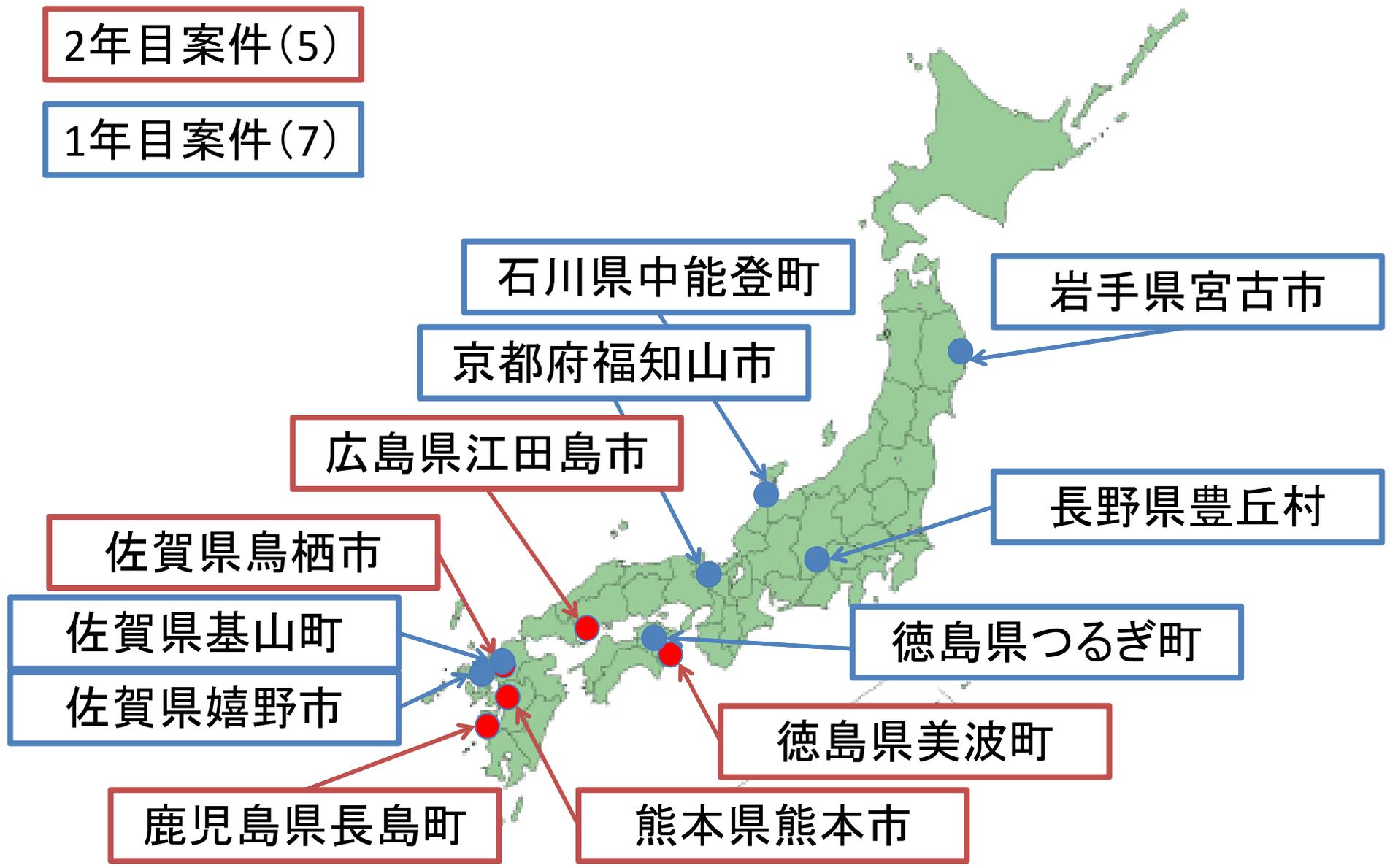
等

- ・大学 9名
- ・国際交流協会 11名
- ・NPO法人・任意団体等 6名
- ・日本語学校 2名

事業採択団体一覧

2年目案件(5)

1年目案件(7)



登壇者紹介

❖ 西原鈴子(NPO法人日本語教育研究所)

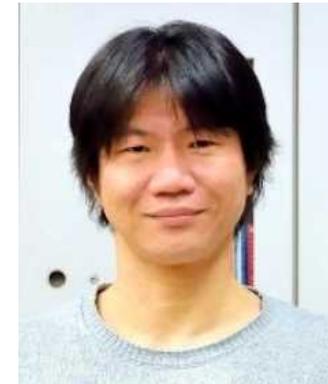
– (2年目)徳島県美波町

– (1年目)京都府福知山市、徳島県つるぎ町



❖ 犬飼康弘((公財)ひろしま国際センター)

– (2年目)広島県江田島市



❖ 進行:土井佳彦

(NPO法人多文化共生リソースセンター東海)

– (2年目)佐賀県鳥栖市、熊本県熊本市

